

全国商工新聞

長岡版

—発行編集—
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2019年 5月20日
第1956号

安倍首相は先日、改憲団体の集会に「2020年を新しい憲法が施行される年にしたい」との「テオメッセ」を断せました。憲法を守らなければならぬ立場の首相に、「9条を壊す権利はありませぬ」。

6・2新商連総会, 7・21長岡民商総会に向けて 班・支部で集まり、話し合ひましょう

5月も下旬となりました。民商はこれから夏にかけて、総会の時期を迎えます。6月2日(日)は新商連総会・新商連共済会総会が開催され、7月21日(日)には長岡民商総会を予定しています。これら総会に向けて班・支部で集まり、仕事や情勢、そして民商の発展に向けて話し合ひましょう。

今、長岡民商は会員数の減少が進み、昨年の同時期に比べ15人も減っています。会員数減少は長岡に限ったことではなく、全国のほとんどの民商で同じ状況に苦しんでいます。会員数減少の最も大きな理由は、廃業です。高齢化や後継者の不在、不景気、そして政府の大企業優先政策によって、商売をやめざるを得ない事業者が年々増えています。

一方では、このような状況の中、会員数を増やしている民商もあります。会員を増やしている民商は、例外なく班会・支部会などの集まりを積極的に関き、これを問題解決や要求実現の場としています。「数は力」であり、「集まって話す」が民商の基本です。各班・支部で集まりを聞き、仲間増やしについて話し合ってください。また、長岡民商総会への代議員(参加者)についても相談してください。

輸出大企業は消費税が上がる還元金(輸出戻し税)が増えます。しかし、中小業者は死活問題へと追い込まれ、廃業がさらに増加します。家計が圧迫されることもわかりました。このことにより、市民の声も「増税反対」が圧倒的です。班・支部での集まりでは、増税問題についてもぜひ話し合ってください。



一人親方労働保険料の納入について

長岡民商建設業一人親方組合からのお知らせ

2019年度の一人親方労働保険料が決定し、加入者の皆様には近日中に年度分保険料・第1期分保険料のご案内書類をお送りします。同封の払込伝票をご利用のうえ、お近くの郵便局にて6月17日(月)までに納入してください。



許すな!消費税増税・大軍拡・安倍9条改憲第90回メーデー

5月1日、まちなかキャンパスにて第90回メーデーが開催され、長岡民商から樺澤政晴会長をはじめ5人が参加しました。

巨大多国籍企業が空前の利益をあげ続ける一方、長引く不況と大企業による下請け叩きによって中小業者の困苦はさらに大きくなっています。

参加団体代表あいさつに立った樺澤会長は「消費税増税は景気をさらに悪化させる。中小業者にとっては死活問題だ。絶対に増税させてはならない」と訴えました。

安倍首相は改憲に異常な執念を燃やし、憲法9条を根本から破壊して、日本を海外で積極的に戦争する国へと変えようとしています。市民と野党の共同で今夏の参院選に勝利し、安倍内閣を退陣に追い込みましょう。

中島青年部会計による「団結がんばろう!」コールで勢いがつき、大手通を元氣よくデモ行進しました。